

2. 指標設定

成果指標	指標名	農業生産額		H27	指標の設定理由			
	数値	120億円/年			総合計画/後期基本計画において、基本施策(4-1-2)目標達成のために重要な施策となっている			
活動指標	指標	a	県営中山間地域総合整備事業費	b	広域営農団地農道整備事業費	c	基幹水利ストックマネジメント事業費	d
	数値	目標	39.830億円	目標	79.154億円	目標	9.631億円	目標

3. 実績（上段・実績/下段・達成率）

成果指標名	単位	H23	H24	H25
農業生産額		—	—	—
		—	—	—

活動指標名	単位	H23	H24	H25
a 県営中山間地域総合整備事業費	億円	27.30 億円	31.65 億円	34.94 億円
		68.5 %	79.5 %	87.7 %
b 広域営農団地農道整備事業費	億円	71.70 億円	75.70 億円	76.46 億円
		90.6 %	95.6 %	96.6 %
c 基幹水利ストックマネジメント事業費	億円	4.15 億円	4.67 億円	4.97 億円
		43.1 %	48.5 %	51.6 %
d		—	—	—
		—	—	—

4. 課題と対応

課題
昭和30年、40年代にかけて盛んに整備された土地改良施設の老朽化が進み、施設の更新時期を迎えているが、その対応が大きな課題となっている。
対応（改善点等）
国・県の補助事業を活用していく。

5. 事業費・・・H23～H25（決算額）、H26（予算現額）

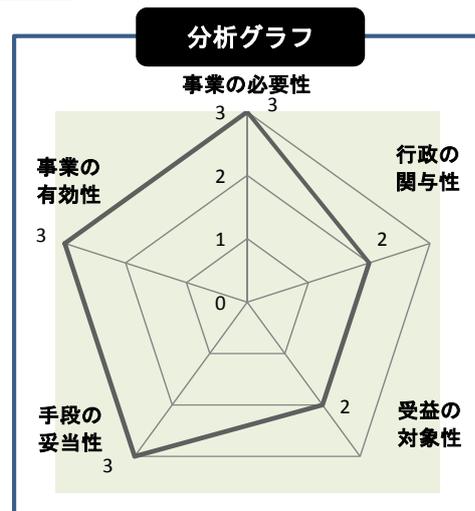
決算額（千円）		H23	H24	H25	H26
うち経常経費		279,785	355,916	256,240	240,442
うち経常		55,054	40,730	32,383	31,522
財源内訳	国費		31,191	27,500	
	県費	28,824	43,152	46,207	28,392
	市債			60,100	66,600
	その他	52,137	47,250	41,072	47,813
	一般財源	198,824	234,323	81,361	97,637
うち経常		55,054	40,730	32,383	31,522
事業費に係る人件費		10,750	12,023	16,564	15,524
事業費に係る人役		2.50	2.80	3.80	3.50

6. H27年度予算の方向性

方向性
前年並
理由
来年度以降も事業計画どおり継続して事業実施する予定である。

7. 担当課による分析

着眼点	分析	分析根拠
① 事業の必要性	必要性の再確認	3 農業者の高齢化や、後継者不足により受益者、受益地が減少するなかで、施設の管理、更新に係る経費が年々増大している。
② 行政の関与性	責任領域の精査	2 事業によっては、土地改良区や水利組合が事業主体となって実施出来るものがある。
③ 受益の対象性	事業対象の確認	2 水路等の水利施設においては、農業用の水利以外にも治水や防火水利としての役目も担っている。
④ 手段の妥当性	活動指標の分析	3 事業計画に基づき、関係地区、関係者への事業説明を行い、緊急性の高い箇所から随時事業に着手し早期に事業効果をあげられるよう努めている。
⑤ 事業の有効性	成果指標の判断	3 支障となっていた農業生産基盤が整備されたことで、農作物の安定した生産が可能となり経営基盤の強化が図られると判断する。



8. 内部評価委員会評価（委員会評価）

事業の方向性	評価内容
継続	事業を検証し、効果的な事業執行に努めること。